

安全データシート

(表紙)

化学品及び会社情報

製品名

プロバイドEC

販売会社名

丸和バイオケミカル株式会社

住所

東京都千代田区神田須田町 2-19-23

担当部門

開発本部 登録・環境グループ

電話番号 / FAX

Tel: 03-5296-2313 Fax: 03-5296-2323

推奨用途

除草剤

使用上の制限

農薬登録以外の使用は不可

緊急連絡先: 03-5962-9731 (9時～17時 土日祝を除く)

公益財団法人 日本中毒情報センター(事故に伴い急性中毒の恐れがある場合に限る)

中毒110番 365日24時間対応

	一般市民専用電話 (情報料無料)	医療機関専用有料電話 (1件2000円)
大阪	072-727-2499	072-726-9923
つくば	029-852-9999	029-851-9999

医療機関の方が一般市民専用電話を使用した場合も、情報料1件につき2,000円を徴収します。

本製品に関するその他の情報については、次ページ以降の安全データシート(SDS)を参照してください。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : プロバイドEC

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 農薬

会社情報

保土谷化学工業株式会社

アグロ事業部

105-0021

東京都港区東新橋 1-9-2

T 03-6852-0380 - F 03-6274-5814

nouyaku@hodogaya.co.jp

緊急連絡電話番号

緊急連絡電話番号 : 03-6852-0415
環境安全部

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分に該当しない
健康有害性	急性毒性 (経口)	区分に該当しない
	急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
	皮膚腐食性/刺激性	区分 2
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分に該当しない
	皮膚感作性	区分に該当しない
環境有害性	水生環境有害性 短期 (急性)	区分 2

ラベル要素

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 警告
危険有害性 (GHS JP) : 皮膚刺激 (H315)
水生生物に毒性 (H401)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 取扱い後は手をよく洗うこと。(P264)
環境への放出を避けること。(P273)
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。(P280)

応急措置 : 皮膚に付着した場合: 多量の水で洗うこと。(P302+P352)
特別な処置が必要である(このラベルの補足的な応急措置の説明を見よ)。(P321)
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。(P332+P313)
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。(P362+P364)

安全データシート

プロバイドEC

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

廃棄 : 内容物/容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って廃棄すること。
(P501)

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
化学名 : IPC乳剤

名前	濃度 (%)	官報公示整理番号		CAS 番号
		化審法番号	安衛法番号	
イソプロピルN-(3-クロロフェニル)カーバメイト (IPC)	50.0	(3)-3217	4-(6)-45	101-21-3
有機溶媒・界面活性剤等	37.0	-	-	-
ポリオキシエチレンアルキルエーテル	2.0	-	-	-
ジエチレングリコールモノメチルエーテル	10.0	(2)-422,(2)-2979,(7)-97	既存化学物質	111-77-3
メタノール	1.0	(2)-201	化審法と同じ	67-56-1

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合 : 皮膚は多量の水で洗浄する。
汚染された衣類を脱ぐこと。
皮膚刺激が生じた場合 : 医師の診断/手当てを受けること。
眼に入った場合 : 予防措置として眼を水ですすぐ。
飲み込んだ場合 : 気分が悪いときは医師に連絡すること。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

症状/損傷 皮膚に付着した場合 : 刺激性。

医師に対する特別な注意事項

その他の医学的アドバイスまたは治療 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
使ってはならない消火剤 : データなし
火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
自給式呼吸器。
完全防護服。

安全データシート

プロバイドEC

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

応急処置 : 漏出エリアを換気する。
皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

封じ込め方法 : 漏出物を回収すること。
浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
皮膚、眼との接触を避ける。
個人用保護具を着用する。

接触回避 : データなし
衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
安全な容器包装材料 : データなし

8. ばく露防止及び保護措置

メタノール(67-56-1)	
日本 - ばく露限界値	
管理濃度	200ppm
許容濃度(産衛学会)	200ppm(260mg/m3)(皮)
許容濃度(ACGIH)	TWA 200 ppm,STEL 250 ppm (Skin)

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

安全データシート

プロバイドEC

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

手の保護具	: 保護用手袋
眼の保護具	: 安全メガネ
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用する。
個人用保護具シンボル	



環境へのばく露の制限と監視	: 環境への放出を避けること。
---------------	-----------------

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
外観	: 液体
色	: 淡黄色
臭い	: データなし
pH	: 6.1
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 1
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (Log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率	: データなし
粒子特性	: データなし

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用、保管、運送の状況下では、当製品は反応しません。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 推奨の保存条件及び取扱条件の下では何もありません（第7節参照）。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 高温で有毒ガスを放出することがある。

11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	: 区分に該当しない

安全データシート

プロバイドEC

JIS Z 7253 : 2019に準拠

急性毒性(吸入) : 区分に該当しない(分類対象外)(気体)
分類できない(蒸気)
分類できない(粉じん、ミスト)

プロバイドEC	
LD50 経口 ラット	> 2000 mg/kg
LD50 経皮 ラット	> 2000 mg/kg

皮膚腐食性/刺激性 : 皮膚刺激
投与 24、48 及び 72 時間後に刺激性有り (ウサギ) : 2/3 例で各項目の平均値は
紅斑・痂皮 1.67、浮腫 1.67、投与 7 日後に回復 (可逆的)

プロバイドEC	
pH	6.1

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分に該当しない
投与 1~72 時間後に刺激性有り (ウサギ) : 3/3 例ともに各項目の平均値は角膜
0、虹彩 0、発赤 1.0~1.7、浮腫 1.0、投与 7 日後に回復

プロバイドEC	
pH	6.1

呼吸器感受性 : 分類できない
皮膚感受性 : 区分に該当しない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露) : 分類できない
誤えん有害性 : 分類できない

12. 環境影響情報

生態毒性

生態系 - 全般 : 水生生物に毒性。
水生環境有害性 短期 (急性) : 水生生物に毒性
水生環境有害性 長期 (慢性) : 分類できない

プロバイドEC	
LC50 - 魚 [1]	23 mg/l コイ
EC50 - 甲殻類 [1]	4.6 mg/l マシジノコ
ErC50 藻類	3 mg/l ムネカスギ藻 72h
NOEC 藻類 慢性	0.16 mg/l ムネカスギ藻 NOECr 72h

残留性・分解性

プロバイドEC	
残留性・分解性	データなし

安全データシート

プロバイドEC

JIS Z 7253 : 2019 に準拠

生体蓄積性

プロバイドEC	
生体蓄積性	データなし

土壌中の移動性

プロバイドEC	
土壌中の移動性	データなし

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性 : 分類できない

13. 廃棄上の注意

廃棄方法 : 許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物/容器を廃棄する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連勧告(UN RTDG)

国連番号(UN RTDG) : 非該当
正式品名 (UN RTDG) : 非該当
容器等級(UN RTDG) : 非該当
輸送危険物分類 (UN RTDG) : 非該当

海上輸送(IMDG)

国連番号 (IMDG) : 非該当
正式品名 (IMDG) : 非該当
容器等級(IMDG) : 非該当
輸送危険物分類 (IMDG) : 非該当

航空輸送(IATA)

国連番号 (IATA) : 非該当
正式品名 (IATA) : 非該当
容器等級 (IATA) : 非該当
輸送危険物分類 (IATA) : 非該当

海洋汚染物質 : 非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

安全データシート

プロバイドEC

JIS Z 7253 : 2019に準拠

15. 適用法令

国内法令

労働安全衛生法	: 作業環境評価基準（法第65条の2第1項） 名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9） 危険物・引火性の物（施行令別表第1第4号） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9） メタノール（政令番号：560） 特殊健康診断対象物質・現行取扱労働者（法第66条第2項、施行令第22条第1項）
消防法	: 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1）
大気汚染防止法	: 特定物質（法第17条第1項、施行令第10条） 揮発性有機化合物（法第2条第4項）（環境省から都道府県への通達）
海洋汚染防止法	: 有害液体物質（X類物質）・油性混合物（施行令別表第1第1号イ（81））
外国為替及び外国貿易法	: 輸出貿易管理令別表第1の16の項
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	: 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） ポリ(キシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)(管理番号：407)(2.0%) 【改正後 令和5年4月1日以降】 第1種指定化学物質（法第2条第2項、施行令第1条別表第1） イソプロピル=3-クロロカルバニラート(管理番号：586)(50%) ポリ(キシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)(管理番号：407)(2.0%) 2-(2-メトキシエトキシ)エタノール(管理番号：751)(10%)
労働基準法	: 疾病化学物質（法第75条第2項、施行規則第35条別表第1の2第4号1）
農薬取締法	: 該当

16. その他の情報

免責条項 当該シートに記載されている情報は信頼できる情報をもとにしているが、情報の正確性について明示・暗示を問わずいかなる保証をするものではない。製品の取扱い、使用、保管または廃棄条件は当社の管理外であり、我々の認知するところではないことがある為、製品の取扱い、使用、保管または廃棄によって生じる損失、損害または費用に対する責任は、直接・間接を問わず一切負わない。当該シートは本製品にのみ使用するべきである。本製品がその他の製品の成分として使用される場合は、当該シートに記載されている情報が適用されないことがある。